

2024 年度 第 15 回全道地区選抜フットサル大会 開催要項

(第 3 稿)

1. 主 旨

北海道内におけるフットサルの技術向上と健全な心身の育成を図り、広くフットサルの普及振興に寄与することを目的として本大会を実施する。併せて 2025 年度北海道フットサルリーグカップへ地区代表として出場権利を与えることを目的とする。

2. 名 称

2024 年度第 15 回全道地区選抜フットサル大会

3. 主 催

一般社団法人北海道フットサル連盟

4. 主 管

釧路フットサル連盟

5. 協 力

釧路地区サッカー協会

6. 日 程

<開催日> 2024 年 10 月 19 日(土)～20 日 (日)

<会 場> ウインドヒルくしろスーパーアリーナ (釧路市広里 18 TEL : 0154-38-9800)

7. 参加資格

(1) 各地区から選出されたチーム (以下、「選抜チーム」という。) であること。

(2) 選抜チームは、各地区フットサルリーグ及びブロックリーグに加盟する複数のチームから選抜された選手により構成されたチームであること。(地区の事情により単独チームの参加を認める場合がある)

(3) 選手は、公益財団法人日本サッカー協会 (以下、「JFA」という。) に「フットサル 1 種」、「フットサル 2 種」で加盟登録した道内に居住している 16 歳以上であること。(高校在学中の選手は、この年齢制限を適用しない。) 原則、各地区リーグ・ブロックリーグ登録選手によって構成されたチームであること。男女の性別は問わない。

(4) 選抜チームには最低 2 名以上の 23 才以下 (2000 年 4 月 2 日以降に生まれた) 選手を登録すること。

(5) 外国籍選手は 1 チームあたり 3 名までとする。

(6) 本大会に出場する選手および役員は、他の選抜チームで参加していないこと。

8. 参加チームとその数

参加チームは、原則 12 チームとし、参加チーム 6 チーム以上で大会を実施する。

9. 大会形式

(1) 1 次ラウンド : 12 チームを 4 チームずつ 3 グループに分けてリーグ戦を行い、各グループ 1 位チームと各グループ 2 位チームのうち成績上位 1 チーム(計 4 チーム)が決勝ラウンドへ進出する。ただし、参加チーム数により変更・調整する場合がある。

順位は、グループ内の勝点合計の多いチームを上位とする。勝点は、勝ち 3、引分け 1、負け 0 とする。

ただし、勝点合計が同じ場合は、以下の順序により決定する。

- ① 当該チーム内の対戦成績
- ② 当該チーム内の得失点差
- ③ 当該チーム内の総得点数
- ④ グループ内での総得失点差
- ⑤ グループ内での総得点数
- ⑥ 抽選

(2) 1次ラウンドの各グループ2位チームのうち、決勝ラウンドに進出する1チームは、以下の順序により決定する。

- ① 各グループにおける勝点合計
- ② 各グループにおける得失点差
- ③ 各グループにおける総得点数
- ④ 抽選

(3) 決勝ラウンド：4チームによるノックアウト方式で行い、組合せは抽選とする。3位決定戦は行わない。

10. 競技規則

大会実施年度の「フットサル競技規則」による。

11. 競技会規定

以下の項目については、本大会で規定する。

(1) ピッチ

原則として、40m×20mとする。(体育館の仕様による)

(2) ボール

試合球：MIKASA 社製フットサル4号ボール

(3) 競技者の数

競技者の数：5名

交代要員の数：9名以内

ピッチ上でプレーできる外国籍選手の数：2名以内

(4) チーム役員

5名以内

(5) 競技者の用具

① ユニフォーム

- (ア) フィールドプレーヤー、ゴールキーパーともに、色彩が異なり判別しやすい正副のユニフォーム(シャツ、パンツ、ソックス)を参加申込書に記載し、各試合には正副ともに必ず携帯すること。選手着用ビブスも同様である。
- (イ) チームのユニフォームのうち、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別しうるものであること。
- (ウ) フィールドプレーヤーとして試合に登録された選手がゴールキーパーに代わる場合、その試合でゴールキーパーが着用するシャツと同一の色彩および同一のデザインで、かつ自分自身の背番号のついたものを着用すること。試合の勝者を決定する、いわゆるPK戦においても上記同様の対応とする。尚、ケガや退場処分等の突発的な諸事情により、交代要員のゴールキーパーが不在でかつ準備が整っていない場合、主審の判断により、ゴールキーパーのユニフォームを前述以外のシャツで代用することができる。
- (エ) シャツの前面、背面に参加申込書に登録した選手番号を付けること。ショーツにも選手番号を付けることが望ましい。選手番号は服地と明確に区別し得る色彩であり、かつ判別が容易なサイズのものでなければならない。
- (オ) 選手番号については1から99までの整数とし、0は認めない。1番はゴールキーパーが付けることとする。必ず、本大会の参加申込書に記載された選手固有の番号を付けること。
- (カ) ユニフォーム広告表示により生じる会場等への広告掲出料等の経費は、当該チームにて負担することとする。
- (キ) 参加申込締切日以後、ユニフォームの色、選手番号の変更は認めない。
- (ク) その他のユニフォームに関する事項については、JFA ユニフォーム規程に則る。

- ② 靴：キャンバス、または柔らかい皮革製で、靴底がゴム、または類似の材質で出来ており、接地面が紺色、白色もしくは無色透明のフットサルシューズ、トレーニングシューズまたは体育館用シューズタイプのもの。（スパイクシューズおよび靴底が着色されたものは使用できない。）チーム役員にも適用する。
- ③ ビブス：交代要員は、競技者と異なる色のビブスを着用しなければならない。
※ビブスは2色以上用意し、監督会議に持参すること。

(6) 試合時間

- ① 1次ラウンド：24分間（各ピリオド12分間）のプレーイングタイムとし、ハーフタイムのインターバルは8分間（1stピリオド終了から2ndピリオド開始まで）とする。ただし参加チーム数により変更・調整する場合がある。
- ② 決勝ラウンド：30分間（各ピリオド15分間）のプレーイングタイムとし、ハーフタイムのインターバルは10分間（1stピリオド終了から2ndピリオド開始まで）とする。ただし参加チーム数により変更・調整する場合がある。

(7) 試合の勝者を決定する方法（試合時間内で勝敗が決しない場合）

- ① 1次ラウンド：引き分け
- ② 決勝ラウンド：PK方式により次回戦進出チームを決定する。
PK方式に入る前のインターバルは1分間とする。
- ③ 決勝戦においては、10分間（各ピリオド5分間）のプレーイングタイムの延長戦を行い、決定しない場合はPK方式により勝者を決定する。ただし、参加チーム数により変更・調整する場合がある。
延長戦に入る前のインターバルは3分間とする。

(8) タイムアウトは、全ての試合で適用する。

12. 懲 罰

- (1) 本大会は、JFAが定める懲罰規程に基づき、本大会に係る懲罰問題を処理するため、大会規律委員会を設置する。
- (2) 本大会において退場を命じられた選手は、自動的に本大会の次の1試合に出場できない。
- (3) 本大会期間中に警告の累積が2回に及んだ選手は、自動的に本大会の次の1試合に出場できない。
- (4) 前項により出場停止処分を受けたとき、1次ラウンド終了時点で警告の累積が1回のとき、または本大会の終了のとき、警告の累積は消滅する。
- (5) その他、本大会の懲罰に関する事項については、本大会規律委員会が決定する。

13. 参加申込

- (1) 1チームあたり26名（選手20名、役員6名）を上限とする。
- (2) 申込は、所定の参加申込書（Excel）に必要事項を入力の上、期日までに所属地区フットサル連盟またはサッカー協会を通じて申込先にE-mailで送付すること。
- (3) 参加料は、申込みと同時に申込先へ納入すること。
- (4) 選手が高校生の場合は、親権者の承認印のある親権者同意書を送付すること。2022年度中に提出済みの場合は不要。
- (5) 申込締切日：2024年9月27日（金）18：00必着
- (6) 上記（5）申込締切日以降の参加申込内容の変更は原則認めない。ただし、感染症によるものは除く。
- (7) 申込先 〒062-0003 札幌市豊平区美園3条7丁目2番6号 松園ビル1階
一般社団法人 北海道フットサル連盟
TEL(011)827-7638 FAX(011)827-9738
・参加申込書(E-mail) entry-hff@futsal.jp (大会専用)
※フットサル選手登録番号を必ず記載の事。

- ・プライバシーポリシー同意書 (E-mail)
- ・親権者同意書 (試合当日持参)
- ・懲罰アンケート (E-mail)
- ・大会参加料振込口座情報 (振込用紙に必ずチーム名を記載の事)

北洋銀行南郷通支店 (普通) 3912478

一般社団法人北海道フットサル連盟

会長 北林 剛 (キタバヤシツヨシ)

14. 参加料

1 チーム 35,000 円 (予定) (税込)

※締切期日厳守願います。

15. 組合せ

(一社) 北海道フットサル連盟において抽選し決定する。なお、組合せ結果は (一社) 北海道フットサル連盟公式ホームページにて確認すること。

16. 帯同審判及びオフィシャル

- (1) 今大会は、帯同審判制をとらない。(フットサル審判員研修会実施予定)
- (2) 各チームは、必ず試合前後のオフィシャル (記録員 2 名) を選任し当該試合の任務にあたらせること。
- (3) 選任されたオフィシャルは、試合開始の 15 分前までに会場責任者に申し出て、その指示に従うものとする。

17. 監督会議

日時：2024 年 10 月 15 日 (火) 19：30 から (WEB 会議方式)

18. 開会式

実施しない。

19. 表彰、閉会式

優勝、準優勝、を表彰する。表彰式、閉会式は決勝戦終了後に試合会場で行う。

20. 負傷および事故の責任

- (1) 大会期間中の負傷及び事故の責任は、当該チームが負うものとする。なお、医師及び救急用具の準備は各チームの責任において行うこととする。責任において傷害保険に加入すること。
- (2) 参加チームはスポーツ安全保険又はそれに準じた保険 (物損等損害賠償が対象となるもの) に加入していること。

21. マッチコーディネーションミーティング (以下、「MCM」という。)

1 次ラウンドは実施しない。両チームのユニフォーム等の色は、監督会議時運営側より提案し決定する。メンバー提出用紙は、試合開始 50 分前にオフィシャル席に提出すること。

決勝ラウンドには、マッチコミッショナーを配置する。

MCM は、試合開始時間の 50 分前に運営スタッフ、両チーム監督、および審判員にて行う。なお、MCM において両チームのユニフォームの決定、メンバー提出用紙の回収、選手証の確認、諸注意事項の説明等を行う。ピブスはメーカー不問。複数色のピブスを用意すること。

22. その他

- (1) 各チームの登録選手は、原則として JFA 発行の選手証を持参しなければならない。但し、写真貼付により、顔の認識ができるものであること。
※選手証とは、JFA WEB 登録システム「KICKOFF」から出力した選手登録証を印刷 (コピー) したもの、またスマートフォンや PC 等の画面に表示したものを示す。
- (2) 選手の資格に関して不都合な行為があった場合、そのチームの出場を停止する。
- (3) 震災等、不測の事態が発生した場合には、本大会実行委員会において協議の上対処する。中断・中止すること

とがあることを留意の事。

- (4) ピッチレベルでの摂取可能な飲料は「水のみ」とし、指定した場所でのみ飲水を認める。ピッチ内での飲水は認めない。
- (5) 開催要項に記載のない事項については、(一社)北海道フットサル連盟にて決定する。
- (6) 優勝チームには、2025年4月(予定)に開催される北海道フットサルリーグカップ大会の参加資格を与える。特別な事情による辞退の場合、準優勝チームが繰り上がる。

問合せ先

一般社団法人 北海道フットサル連盟

専務理事 荒川 浩幸

携帯 080-1894-4524 (18時以降)

E-mail arachanhiropon@xf7.so-net.ne.jp

事務局 (平日 13時~18時) TEL (011) 827-7638 FAX (011) 827-9738

E-mail info@futsal.jp

以上